

2025年度 学校関係者評価結果表

令和7年12月10日

幼保連携型認定こども園 朝日幼稚園
学校関係者評価委員会

自己評価の結果をもとに、今年度の貴園の教育・保育全般を下記のとおり総合的に評価しました。

実施日	令和7年12月10日
公開保育実施日	令和7年11月6日、令和7年12月1日、令和7年12月6日
実施場所	幼保連携型認定こども園朝日幼稚園
評価委員	学校関係者評価委員会委員7名
(うち実施者)	学校関係者評価委員会委員4名

A : たいへんよい
B : よい
C : 一部検討を要する
D : 改善を要する
回答なし

【1】保育目標・計画・実践に関する評価

項目	内容	資料	A	B	C	D	回答なし	意見・改善策
保育目標について	(1) 保育目標(年齢ごとの目標)は幼児の実態を踏まえた設定になっているか。	保育目標は別添資料	○					
	(2) 目標は、施設や地域の特色を生かしているか。			○				
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。			○				
日程	(1) 一日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。			○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	行事年17回(うち保護者参加有は8回)			○			
	(2) 幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。			○				
	(3) 保護者の願いや意見を取り入れているか。			○				

【2】保育を支える学校運営に関する評価

項目	内容	資料	A	B	C	D	回答なし	意見・改善策	
経営・組織	分掌・体制	(1) 職務内容が明確で、協議できる体制になっているか。	別添資料: 組織表のとおり		○				
		(2) 職員の配置は適材・適所か。			○				
		(3) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。					○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	職員会議月1回開催、行事は随時					○	
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。			○				
		(3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。					○		
	年齢別	同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。			○				
	保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	避難訓練月1回、交通指導年3回 園医等による保健だより 警察、消防と情報共有		○				
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。			○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。			○				
		(4) 幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。			○				
	研究・研修	園内研修	(1) 園内研修の計画・運営は適切か。	園内研修は職員会議時に実施 保育協会、舞鶴市等主催の研修に積極的に参加している。				○	
(2) 研究の成果を日常の保育に生かし、幼児の育ちに反映させているか。					○				
園外研修		(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態度の充実を図っているか。			○				
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。			○				

情報について	(1) 幼児や保護者に関する個人情報 を適正に取り扱っているか。	入園時に個人情報同意書		○				
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	始業前点検、学期前点検、業者による点検(随時)		○				
	(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。			○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	防犯カメラ4台、警察と情報共有		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。			○				
施設間交流・連携	(1) 他施設等との年間交流計画は、園目標や課題に添ったものになっているか。	年長児小学校との連携活動年3回					○	
	(2) 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	他園との交流活動は実施していない					○	
	(3) 指導者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	研修会等で共有					○	
	(4) 職員が参観や保育・授業などに参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	卒園児の参観、公開保育への参加					○	
開かれた園づくり 家庭・地域社会との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	参観日は保護者のみ					○	
	(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は、適切か。	各レッスン(リトミック、英語、ダンス、木工、習字)講師		○				
	(3) 幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	安岡園訪問活動					○	
	(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。						○	
子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	おひさまひろば(月3回)子育てほっとでの子流会(年3回)ひまわりでの交流(年3回)		○				
	(2) 地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。			○				
	(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○				
	(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	連絡ノート、送迎時他個別に対応		○				
	(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	発達支援コーディネーター(主幹保育教諭)を中心に実施		○				
情報の発信	(1) 園だより・クラスだより、ホームページ等で施設の情報 を発信しているか。			○				
	(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	子育てほっとひまわりとの連携		○				
外部評価	(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。			○				

総評

①保育目標・計画・実践が適切であるか。(【1】の項目)

保育目標の『子どもたちにとって楽しい場所であること』が子どもたちの様子を見ている、先生方のかかわり方を見ている、すばらしい実践がされていると感じました。体力作りも散歩などよく行かれて、とても良いと思います。「おひさまひろば」や「おでかけほっと」などの子育て支援にも力を注いでおられ、今年度からはデイサービスへの訪問活動など地域とのかかわりも増えていて、子どもたちにもよい経験になっています。

②保育を支える学校運営は適切であるか。(【2】の項目)

職員数が1クラスに2名以上配置されて、充実しているので安心して子どもを預けることができる。また縦割り保育が充実しているので、すべての職員が子どもの様子や保護者のことを把握しているのは心強い。職員の年齢層も幅広く、それぞれの経験や能力を活かしておられる。「おひさまひろば」や「おでかけほっと」などの子育て支援にも力を注いでおられ、今年度からはデイサービスへの訪問活動など地域とのかかわりも増えていて、子どもたちにもよい経験になっています。